

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで非営利組織の『あるって くるぶ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。今回、発行が遅くなりましたことをお詫びいたします。

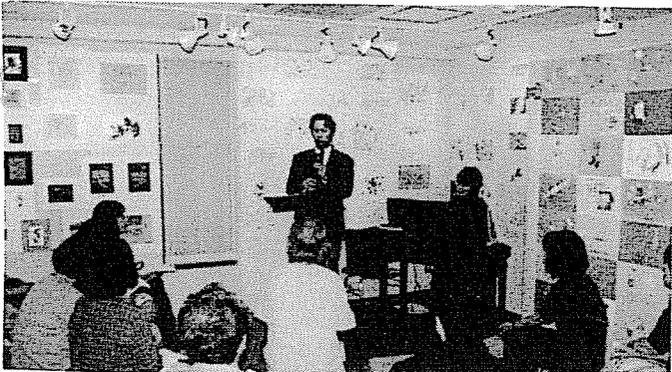
・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

あるってくるぶ ギャラリー

—活動のご報告—

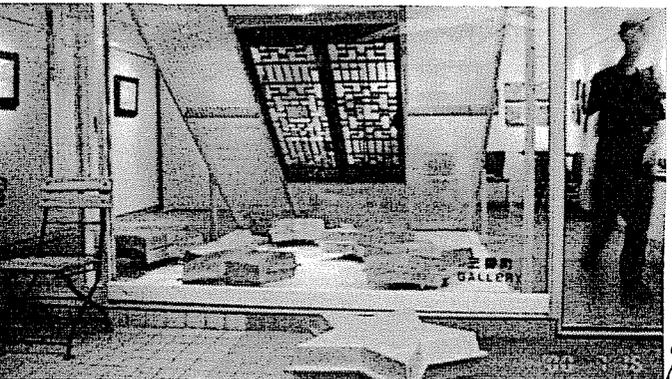
◇小澤一雄のallegro展 2000in川越『カリカチュア』
6月23日～7月2日

パバロッチェの大きな口から、オタマジヤクシが飛び出したり、マーラーの夢想図あり、猫のオーケストラあり、朝日新聞に連載されていた「サンデーコンサート」、日経新聞連載中の「アレグロ音楽帖」からの出品もあり、壁という壁の、天井までにもはみ出した作品たちは、鑑賞される対象ではなく、小澤マインドの空間を作るため、駆り出された戦士たちです。梅雨時に、思いっきりギャグの効いた、楽しい展示でした。



◇管懐資展『インスタレーション』 7月7日～16日
管懐資(ガン・ファイトン)は、1961年中国江蘇省に生まれ、1993年来日、現在は東京芸大の研究生に籍を置きながら、横浜美術館の個展をはじめ、各地で精力的に発表し、注目を集めています。

三番町ギャラリーの発表も、世紀末の混沌とした状況の中、東洋の文明に通低する宇宙や大自然の原理を感得し、みんなで新しい時代へ漕ぎ出そうという一貫したテーマの中にあるインスタレーションでした。管懐資の良さは、しっかりとした表現力と思想性を基準にしながら、難解性を排し、私たちに親しみ易く呼びかけてくるところでしょう。とは言え、ギャラリーに入ると、室内に設えられた装置には一瞬唖然とさせられ、心を落ち着かせ、川を流れ下る星の形の意味するものに気づくには、しばらく時間がかかりました。



—これからのスケジュール—

◆2000年 アルテクラブ企画展
・金土日開廊・三番ギャラリー
別府 博文展『彫刻』・9月15日～24日 12:00～19:00
オープニングパーティー 9月14日(木) 17:30より
♪・別府さんの作品に触発されて、渡辺映二さんが作曲したピアノ曲と、即興演奏を電子ピアノの演奏で聞いていただきます。

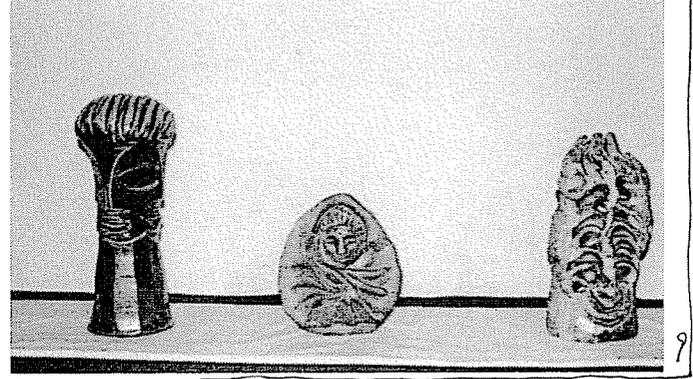
★作家プロフィール

1952年生まれ。
東京造形大学卒業、多摩美術大学大学院修了、
新制作協会展、日本具象彫刻展 等、
大島ストーンフェアにて資源エネルギー庁長官賞受賞
1985年よりイタリアにて出品活動開始、
テルナーテ彫刻展、カステランツァ国際彫刻展 等、
仙台、相模原、今治などに作品を収蔵、設置、
1991年より日伊(欧)交流展(センツァ フロンテ
イエーレに参加、企画運営にあたる。

◆2000年 アルテクラブ企画展・10月以降の予定
本山あかね展『陶器』 10月13日～22日
高野 勉展『木版画』 11月17日～2日
高松 潤一郎展『絵画』 12月8日～17日

◇田部井 健二展『陶・土の詩・火の詩』
7月21日～30日

田部井さんの、ふっくらとした指先からひねり出されたのは、養老の土の奔放な神様たち。道祖神だったり、座禅僧だったり。田部井さんは、岐阜の養老山奥に窯をかまえて25年、作陶に励むかたわら、地域のまちづくりにも熱心に関わられています。上石津町の「緑の村公園」や「日本昭和音楽村」がそれで、登り窯や屋根付きテニスコート、音楽ホール、展示館、イタリアンレストラン、宿泊棟などが、養老の山間に立ち並んでいます。さらに、沖縄県名護市にも陶房をもち、1年のうち数ヶ月は名護市で地域の方々と共に陶器作りに励まれている、フットワークの軽いネットワークを生かした先人です。



真間の手児奈の唄

h.12.413(木) バルーチャ美知子展オープニング
h.12.420(木)

私、葛飾なんです。エッ?!真間の手児奈さんですか。
ぼく高橋の虫麿の子孫です。そうです、市川です。
草間さんは葛飾のハス田の中で、ぼくの姉もそうです。

実はレイテ島の生き残り5人の中で、五体満足なただ一人。
その実家松原湖に姉は骨になります。

ぼくもそうなりたいが、
みんなそうなると良い、あの美しい佐久のハケ岳の湖に。

西葛についても、いろいろお話ししたいことがあります。
ぼくはそこで青春時代を生々と過ごせました。
蔵前の娘とうまや橋でデートできたのも、そのせいです。

昭和の始め、両国橋の兩岸で、人々が捕われました。
労働運動したからと、その前震災の時、朝鮮人と日本人が。
昭和25年前後、西葛も いました。米軍やけいさつと。

昭和32年原水爆禁止運動がありました。
けいさつに生まれて始めて、その届けに、
ときどき行きました。

ぼくの頼んだ責任者の名を見て、
“あいつまだこりてないんだ。”

こんな人生を過ごしたぼくを、
手児奈さん達は何と言うでしょうね。
葛飾は松戸、市川から台東区までの古名、
古東海道の道筋です。
葛飾の真間の手児奈の子孫はみな勇気に満ちた人です。

あるって くるぶ コンサート

— これからのスケジュール —

♪ <別府博文展 オープニングコンサート>
別府さんの作品に触発されて、ピアニストの渡辺映二
さんが作曲された曲を聞いていただきます。

* 渡辺映二さん プロフィール
1950年生まれ、武蔵野音楽大学ピアノ科卒、その後
音大音楽教室、上智社会福祉専門学校の講師、コン
サートの伴奏、CD録音の伴奏をつとめる。所沢
看護学校校歌、NTT伊豆病院歌を作曲、この8月
にPHP研究所より“自分の心に出会える本”の表
紙および中のイラストを担当、現在、城北中、高校
音楽の講師をつとめる。

♪ <人形浄瑠璃 in 川越> 9月25日(月)午後5時半
昨年ギャラリートークでお目にかかった竹本文字久太夫
さん達5人がいよいよ登場です。

「蔵のまち 川越に文楽がやって来る！」
——武蔵野の面影が残る、料亭 山屋さんで文楽とお食
事の夕べはいかがですか? (お食事付き・9000円)
チケット販売中! 残り10枚程です。お急ぎください。

お問い合わせは
事務局・草野建築設計事務所 草野 03-3866-0245
405スタジオ 山本 0492-61-9077

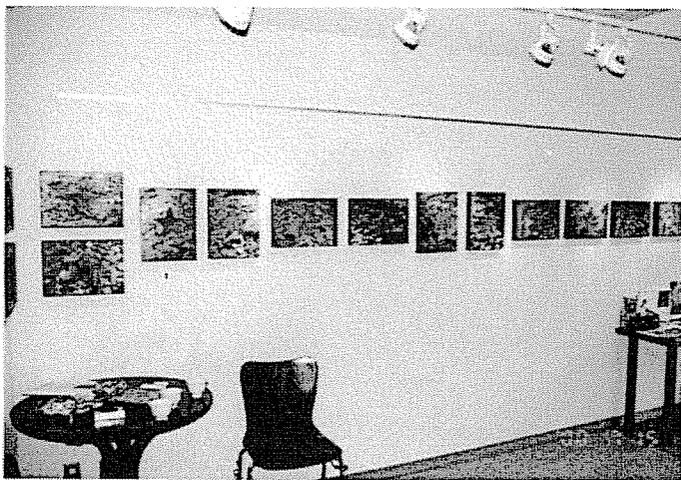
あるって くるぶ コンサート

— 活動のご報告 —

♪ <小澤一雄の allegro 展オープニングコンサート>
6月22日の音楽はリコーダーの富山賢和と、秋本明
代さんのキーボード。富山さんによる、いろいろなリコー
ダーのお話しを交えた演奏で、クープランの「恋のう
ぐいす」R. カーのリコーダーと通奏低音のための「愉
快な仲間」からなど、ウィットに満ちて、かわいらしい
ミニコンサートでした。



♪ <管懐賢展オープニングコンサート> 7月6日
オープニングパーティーの金大尉の演奏は、管懐賢
の思想とコンセプトを私たちに納得させるのに大きな
役割を果たしました。ギャラリーの天井や壁に映し出
された映像とシンセサイザーの豊かな音響は、驚きが
しだいに心地よさに変わり、宇宙と大自然の象徴であ
る「龍」の背中によって、天に昇る気分になってくれ
ました。



◆お知らせです
♪ <飯泉昌宏トリオ+1>ライブをやりましょ〜!
2月にソログuitarとヴォーカルとのデュオでオープニ
ングを飾っていただいた、飯泉さんはいつもはトリオやギ
ターデュオで活動されています。ぜひ、川越でもドラム
スを加えたパワフルな演奏をお願いしたいと思い、ただ
今、川越で会場を探しています。あそこでやって下さい!
というお声をお待ちしています。また、お子さんのいる
お母様方にも聞いていただきたいので、三番町ギャラ
リーで託児サービスをしたいと思えます。そこで、保育ボ
ランティアを担当してくださる方を募集します。もちろ
んポイントが付きます。

あゝるって くるが コンサート

——活動のご報告—— つづき

♪<田部井健二展オープニングコンサート>7月20日
右城眞さん、小野さゆりさん、林直人さん、林裕子
さんの4人で、土笛を中心とした曲の演奏がありました。
・弥生の詩（古代笛のための祭礼より第2章）

上杉紅童 作曲、土笛と土鈴
・HIMORI 小野さゆり 作曲、土笛二重奏
・石の音 土の調べ 広瀬量平 作曲
石笛、土笛、土鈴、土の太鼓

田部井さんが登り窯に火入れをしている時の写真と、
作品の数々との共演となり、静かで暖かく、時に激しく
なぜか懐かしい夏の夕べでした。



あゝるって

♪<越生里山コンサート> 7月23日（日）午後3時～

・共催 越生町緑とせせらぎを守る会

2回目になりました、越生の里山コンサートは、
今年も、虚空蔵尊境内で、しの笛の小野さゆりさんを中
心として演奏されました。共演は、しの笛の宮武花野子
さん、ギターのエリックさん、楽器製作者でしの笛と打ち
物の右城眞さん、というメンバー。

前半のクライマックスは、しの笛の三人が山のあちこ
ちから、呼びかけ合いながら集まってくる「かくれんぼ」
“もういいかい” “まあだだよ” 笛の音は山に響き、
お堂に響き、思わず、いつもなら静かに聞き入っている
白い犬も共演者となってしまいました。ここだよ、わん！

後半、「風の谷のナウシカ」から“風の伝説”。さゆり
さんが、「越生の木々の中で吹いてみたい」と言っていた
曲で、高取山の森のざわめきや鳥の声と、スケールの大き
な、強い意志を感じました。最後の「花祭り」では踊り
出したくなった人、いませんか？



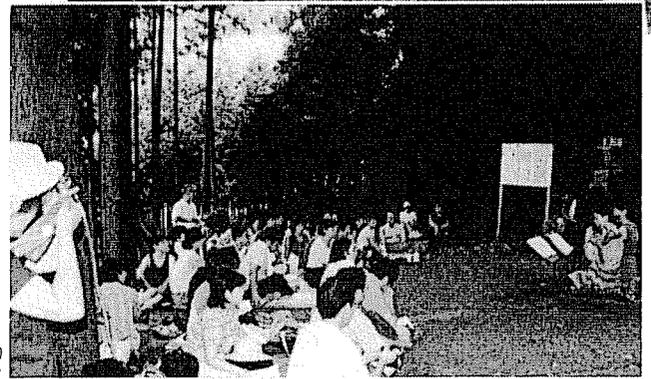
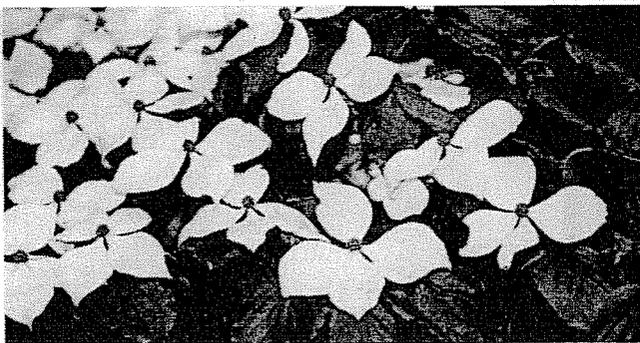
あゝるって くるが ワークショップ

——活動のご報告——

■——奥武蔵高原にブナの原生林を訪ねて——
妻坂峠から大持山へ

6月25日（日） 雨でしたが、木々の下に雨は落
ちてきません。山道はブナの大木の回廊でしたもの。
（こんなデザインの天井はオクスフォードの教会で見
たような、） この季節、山の中は花盛り、ところど
ころにヤマボウシ。

沢の水はシュワシュワと冷たく溢れだし、自然林の豊
かさに感謝。下山後は温泉、ビール、蕎麦、また感謝。



ワークショップ — これからのスケジュール — (1)

□「アルテクルブ」は、みなさんが自主的に参加して、
様々な芸術活動やまちづくり運動を支援している会
です。アート展や音楽会、まち歩きや建築見学会、
全部一緒の企画など、あなたも提案してみませんか？
提案いただいた企画は、みんなでサポートします。

ユニークで笑っちゃう、感動して泣ける、あー！
こんな世界があるのか眼から鱗の、子どもも年寄り
も、肌の色が違っていても、変てこりんな格好をし
ていても、みんなの明日の元気につながる企画を、
お待ちしております。！！

□会場担当ボランティアも募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

9月15日（金）前半12時～4時、後半4時～7時
16日（土）前半12時～4時、後半4時～7時
17日（日）前半12時～4時、後半4時～7時
22日（金）前半12時～4時、後半4時～7時
23日（土）前半12時～4時、後半4時～7時
24日（日）前半12時～4時、後半4時～7時

*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方には
ポイントを差し上げたいと思います。年末のプレゼン
トをお楽しみに！

—これからのスケジュール— (2)

□今年の建築見学会

一日程が決まりしだいお知らせします
自由学園明日館見学(現在改装中です)
東海大学の羽生さんから、ご案内がありました
自由学園明日館は、現在改装工事中です。工事の
進行状況を見ながら、日程が決まりましたら、お知ら
せします。 設計：フランク・ロイド・ライト

□今年のみち歩き

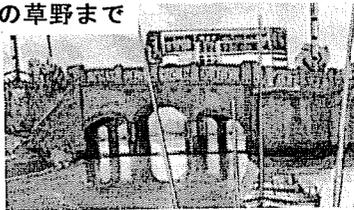
葛飾「みずもと・まちあるき」

日時：10月 1日(日)午後2時～4時半ごろまで
集合場所：水元かわせみの里
参加費：500円(資料代、保険料、お土産代)当日
(京成金町駅南口より戸ヶ崎行き京成バス大場川下車)
ルート：かわせみの里～水元公園～水塚～教育資料館
～お祭り(熊野神社)～畑～旧岩槻街道～
閘門橋～かわせみの里～(懇親会)

見所：水元に葛飾の昔を見る。
木造の小学校校舎、煉瓦造の水門、豊かな自然
が残る小合溜、旧街道の跡などを訪ねます。

主催：かつしか まちネット

*このお知らせをご覧になっての参加申し込みは、
アルテクラブ事務局の草野まで



佐倉美術館めぐり(川村記念美術館など)

日時：11月 5日(日)
JR佐倉駅改札前に 午前11時半
L特急しおさい3号 東京駅発 10:45
JR佐倉駅着 11:28

見所：佐倉藩の城下町として発展した佐倉市には、佐
倉城址をはじめとして、臼井城址、旧堀田邸庭
園など、藩主ゆかりの史跡や松林寺などの古刹
、文化財が多く、国立歴史民族博物館、佐倉市
民音楽ホール、印旛手賀沼県立自然公園などが
あります。

今回は、川村記念美術館の中であって、窓から
池や林の眺めを楽しみながら食事のできる、レ
스토랑「ベルヴェデーレ」で昼食後、特別展
「フランク・ステラ」を見たあと、T字路やクラ
ンク型の道が残る新町、蘭学通りなどを歩きま
す。

参加費：無料 昼食代、入館料などは、各自負担。



□「越生町緑とせせらぎを守る会」

里山の自然が残る地域の典型である、越生の大高取山
に計画されている県立公園「さくらの郷」事業について
は、現在のところ計画が見合わされています。

「越生町緑とせせらぎを守る会」では、針葉樹が伐採
された後、何を植えたらいいいのか、いま地域が何を求め
ているのか、調査・観察と住民提案の検討を重ねていま
す。また、様々な方からのご意見、ご参加を募っていま
す。その活動のなかで撮られた写真展が10月中旬頃
開催の予定です。ご案内は次回お知らせいたします。

そんな訳で「パラソルショップ」有機野菜の販売は、
ちょうど農繁期とも重なって、お休みします。

そこで 福刈り体験しませんか?

時期：9月下旬から10月上旬
場所：越生町緑とせせらぎを守る会会員の田んぼ
参加を希望される方は「越生町緑とせせらぎを守る会」
事務局の俵木さんまで、お申し込み下さい。
〒350-0415 入間郡越生町上野92 俵木栄一
電話 0492-92-2717



スミナガシ



ニホンイモシ

(越生町緑とせせらぎを守る会 会報より)

— 期日未定ですが、まち歩き計画 —

足利 まち・アート見て歩き

期日：12月初旬
見所：昨年、アルテクラブ展に登場していただいた、
藤井龍徳さんから、足利のパフレットがたくさん
届いております。
足利学校、足利市立美術館を始めとし、栗田美術
館、足利フラワーパーク「マダム・トゥリーズの
庭」、そして美味しいイタリアンレストラン「月ヶ
丘茶寮」!!

狭山市 鎌倉街道^{カキリ}上道から堀兼道を歩く

— 旅人の井戸を訪ねて
川越市大袋の高橋さんが、「ぼくの家近くに鎌倉街道
が通っているらしい。」と言うお話しの後、たくさんの資
料を集めて下さいました。アルテクラブ会員の皆さんの
なかには、川越にお住まいの方がたくさんいます。

「講師だったら、まかせて!」という方、一緒に歩い
て下さいませんか?

予定ルート：西武新宿線入曽駅～上道・七曲井～野々宮
神社～堀兼神社・堀兼の井～加佐志～16号
～(新狭山から狭山市まで電車)～狭山市
立博物館

本郷 まち再発見・見て歩き(真砂町住宅を考える)
佐原 歴史の町並み見て歩き
(水運のまち、伊能忠敬記念館、小堀屋さんの蕎麦)

お問い合わせは みなさまの雑用係り 草野まで